

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

RI2820地区

水海道ロータリークラブ



インスピレーションになるう



2018-2019年度 RI 会長 バリー・ラシン

例会予定 8月15日 お盆のため休会
8月22日 新会員卓話 齋藤政博会員 ・ トロント国際大会報告 青木(清)・瀬戸 各会員

VOL.56 No. 6 (通算No. 2564)

2018年8月 8日(水) 例会プログラム
点 鐘
ロータリーソング・四つのテスト
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸報告
幹事報告
会長挨拶
ツウンバ交換学生出発前挨拶
会員卓話 熊谷 昇会員



2018-2019年度 会長 染谷秀雄 幹事 古矢 満

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3階
毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3階
TEL 0297-30-0875 Fax 0297-30-0876
Email mitsu-rc@lapis.plala.or.jp
URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 VOL.56 No. 5(No.2563) 8月 1日(水) 晴れ (司会 鈴木勝久委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎会員卓話 瀬戸隆海会員

◎地区研究会報告 職業奉仕・国際奉仕 各委員会

誕生祝



《会 員》 松坂興一会員 齋藤政博会員
《ご夫人》河合会員 田上会員 前島会員

表彰

ロータリー財団 マルチプル4回目

2017-2018年度地区大会



白井 豊会員



国際奉仕功労クラブ賞

幹事報告 古矢 満幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 竜ヶ崎RC 8月7日(火) 12:30～ 松泉閣

臨時理事会報告

1. 新会員推薦について

淀名和茂彦氏

山中弘樹氏

異議のある方は文書で幹事まで7日以内にお願ひ致します。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

諸 報 告

雑誌委員会 山崎善市委員

ロータリーの友8月号の紹介を致します。ご一読いただければと思います。

横組み P3 RI会長メッセージ

P7～ 特集 会員増強・新クラブ結成推進月間 会員増強の可能性

P16～ 女性ロータリアンに聞く、女性ロータリアンの会員増強維持のワケ

P43～ 2017-2018年度 地区大会略報

縦組み P4～ 変化をチャンスに

P9～ クラブを訪ねて

P13～ 友愛の広場

55周年記念事業委員会 秋田政夫記念事業委員長

本日、55周年記念誌を配布することが出来ましたが、表紙に間違いがあり次週お配り致します。

会 長 挨拶 染谷秀雄会長



早いもので、会長となりもう1カ月が過ぎました。話題に乏しく、人前でスピーチをすることが苦手な私は、毎週水曜日に会員の皆様の前で挨拶することの難しさを改めて実感しました。今後、徐々に慣れて行きたいと思っています。

さて、先日、地区のロータリー財団委員会よりメールが入り、地区補助金の交付決定のお知らせをいただきました。金額にして2,000ドル、日本円で220,000円と申請した金額の満額回答でした。申請から3ヵ月、ロータリー財団委員会の迅速な対応に感謝したいと思います。今回、災害後の空き家を住民が集える「えんがわハウス」として改修し、高齢者の生きがい作りや外国籍の子供達、障害者の憩いの場として提供し、地域社会の活性化並びに相互理解を図るための事業として地区補助金の申請をさせて頂きました。これから社会奉仕委員会及び関係団体と協議し有効利用したいと思います。

次に話題をかえまして、8月は会員増強、新クラブ結成月間です。新クラブについては、近隣で結成できるようなところが思いつきませんが、会員増強については危機感をもって進めて行きたいと考えます。皆さんはご承知のことと思いますが、第7分区で会員数50名以上のクラブは水海道RCだけです。地区内においても50名以上のクラブは水戸、土浦、古河の地域のクラブがほとんどで、人口の多い地域のクラブが会員数も多いという傾向にあります。以前、地区内の会員数は2000名以上でしたが、ここ数年2000名を切り、会員数は伸び悩んでいます。長谷川ガバナー年度で一時2000名以上の会員数を越えましたが、直ぐに2000名を切ってしまいました。長谷川ガバナー年度に行なわれた戦略計画のアンケート調査では、会員増強の問題を議論されているクラブが一番多く、どこのクラブでも会員の減少、会員の高齢化が課題となっているのかと思われます。水海道クラブは人口に係らず、長年に亘り50名以上の会員数を維持してきて、クラブを運営する上でも何ら問題なく事業を進めていくことができました。しかし、残念ながら昨年3名の会員が退会され、今年度は会員数51名で、厳しいスタートとなりました。現在2名の新入会員候補者が推薦されていますが、この2名の方が入会されても、会員数は53名で、予算の問題やクラブの運営を考慮すると55名以上の会員を維持することが望ましいのではないかと考えます。

特に、今年度は各地で発生した自然災害における義援金の問題や、クラブ事務所の設備の更新、周年事業で寄贈した看板等の老朽化の問題など想定外の出費も計上すことになり、節約を余儀なくされています。そういった意味からも会員増強に力を入れ、クラブの基盤を強化していかなければならないと考えます。幸いにして、常総市には水海道青年会議所があり、青年会議所を卒業された会員の多くはロータリークラブ

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

に入会してくれます。これはロータリーと青年会議所が友好的な関係にあること、多くの青年会議所OBがロータリークラブの会員として活躍していることが要因だと思います。

しかし、その青年会議所も会員の減少に歯止めが掛かっておらず、会員の獲得に苦慮しています。このことを考えると、将来、青年会議所を卒業した会員がロータリークラブに入会してくれるという保証はありません。会員増強は委員会単独の事業ではなく、クラブ全体の事業としてご理解いただき会員の皆様も、仕事の関係先や友人など紹介できる方がいないか、今一度、考えてみてください。将来の水海道ロータリークラブのため、よろしくお願いします。

会員卓話 瀬戸隆海会員 財団におけるグローバル補助金を活用した奨学金について



水海道クラブにおいて、グローバル補助金を活用しているということが、ほとんど知られていないかと思えます。一昨年の齊藤年度に、青年海外協力隊としてルワンダで活躍されていたことについて、卓話に来ていただきました。その後、グローバル補助金を使った奨学生としてエントリーされ、当クラブがプライオマイティクラブとして書類を提出し、ロンドンに留学いたしました。今年、9月3日に帰国し、9月5日の例会において報告がてらご挨拶に来る予定です。

園田裕明氏 1986年生まれ

1991年から5年間、両親の仕事の関係でオーストラリアのシドニー移住。

慶応大学を卒業後、花王石鹸に就職。大学在学中は、海外ボランティアや短期留学を経験。花王石鹸退職後青年海外協力隊に入隊し、ルワンダに2年間派遣。

現地の経済、子供たちをはじめとする住民の手助けとなればということで、手がけたコーヒー栽培事業を本格化するために奔走し、改めてMBAを取得するために留学(Cass Business School, Master of Business Administration)

では、ロータリー財団って何しているの？って、わからない方を中心にご説明いたします。ロータリー財団の奨学生は、日本国内では20数名の方しかおりません。そのうち、当地区においては昨年3名という実績を残しております。事業にお金をかけるか、それとも人材に投資するかの考え方の相違であります。しかしながら、せっかく寄付がされていても、使い方とか事業内容とか、相手地区とか様々な問題で、実施されていないというのが現状であります。

当地区は、一人当たりの寄付金額は全国トップレベルでもありますし、活用レベルも同じくトップレベルであります。

やはり、集めるからには使うというのが理想でありまして、それがロータリーの活性化に繋がることと思っております。

ここで、ロータリー財団の仕組みについて、簡単にご説明させていただきます。

財団の基金について

【年次基金】

通常我々が寄付しているお金。1,000ドル以上の寄付者を**ポール・ハリス・フェー**と言います。3年間利殖に回し、その運用益を運営費等に当てます。3年後に全額プロジェクトに使われます。

【恒久基金】

1,000ドル以上の寄付者を**ベネファクター**と言います。基金として積み上げ、元金には手をつけずにその運用益のみを使用します。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

【使途指定寄付】

ポリオ・プラスへの寄付やマッチング・グラントへの拠出金が該当します。

通常、年次基金は3年間利殖運用し、運用利益については財団の person 費、一般経費、プログラム運営費として活用される。3年後に寄付された50%はWF(国際財団活動資金)と残り50%はDDF(地区財団活動資金)と分配されます。

WFは世界各地から申請される**グローバル補助金**等に使われます。

地区に還元されたDDFの内**最大50%**は、地区補助金として使われます。当地区としては、社会奉仕委員会を通じて各クラブの事業について審査を行い、補助金を分配されています。残りのDDFは、グローバル補助金、ポリオプラスプログラム、ロータリー平和フェローシップ・プログラム等に使われます。

グローバル補助金申請する際には、この6つの重点分野に該当するプロジェクトでなければなりません。また、次属性や計測可能なプロジェクトでなければなりません。更に、事業総額が3万ドル以上であることが条件。

- 平和と紛争予防/紛争解決
- 疾病予防と治療
- 水と衛生
- 母子の保健
- 基本的教育と識字率向上
- 経済と地域社会の発展

尚、財団資金を活用するためには、地区から**クラブの参加資格認定**を受けるため、会長と会長エレクトが以下を行う必要があります。

- 「クラブの覚書(MOU)」に同意する。
- 地区が実施する補助金管理セミナーに、クラブから少なくとも1名の会員が出席する。
- 地区が独自に定めたそのほかの要件を満たす。
- グローバル補助金の使い道には制限があります。

グローバル補助金を活用した奨学金について

申請方法

本人から、グローバル補助金の奨学生の受給を受けたいという意思表示。

地区国際奉仕委員会、財団委員会、申請クラブ関係者との面談。

予備審査依頼

財団の制度としては認められていないが、事前に申請書を提出し財団本部として受付が可能かという予備的な審査をしてくれる。本審査の場合は、受け入れ地区及びクラブを見つけてから書類を提出しなければならないので、可否に関わらず手間を省くことができる。

尚、一度提出すると再提出は不可なので、慎重に申請書を地区の担当者が推敲を重ねる。

本申請

事前審査が合格した場合、留学予定の大学院の所在する地区並びにクラブを探し、受け入れについて了解していただく。

申請クラブより3名、受け入れクラブより3名選出し、インターネットで申請書を作成していただきます。

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

その書類に、申請地区と受け入れ地区の財団委員長、ガバナーのチェックをいただきます。申請書については、奨学生が作成します。

奨学金の受給

通常の補助金と同じで、申請地区、受け入れ地区の併せた補助金の同額が財団本部から支給されます。奨学金の場合は、受け入れ地区には補助金拠出がお願いできませんので、申請地区が拠出します。当地区においては、行き先に関わらず、一人 15,000 ドルを支給されますので、WFと併せて 30,000 ドルが本人に支給されます。振込先の口座は、申請クラブにおいて事業専用の口座を開設し、財団本部から入金の後本人に、振り込み手数料を除いた全額を送金します。

財団への報告義務

帰国後、また時には帰国間近に、財団本部に対して報告書を提出いたします。もし提出を怠ると、次のグローバル補助金の申請が行うことが出来なくなります。報告内容は、奨学金の使途及び留学生成果です。

使途には、何に使っても制約はありませんが、ほとんどが学費などで消えてしまうのが実状です。

地区研究会報告

職業奉仕委員会 北村英明委員長



日時:7月28日(土) 10:30開会

場所:水戸三の丸ホテル

前年度まで別々に行われていた3委員会が、合同による奉仕プロジェクト委員会という形で行われた。今年度から合同、という最初の試みで始まったがその経緯を高橋ガバナー・郡司総括委員長から説明があった。地区内 全55クラブの内、メンバー数30名未満のクラブが30クラブ(過半数)あり、4大委員会を分けてそれぞれに運営することに負担が大きいのでは、又それぞれのセミナーに個別に出席することにも、掛かるのでは?という、いわゆる小規模クラブに対する登録料などの費用負担・人的負担の軽減が主な理由。また、人数の大小を問わず、4大委員会のそれぞれが入り乱れて共同で事業を行うことの重要性、社会的ニーズなどの具体例が挙げられた。縦割りの活動でなくヨコの連携(委員会を跨った)活動を進める必要がある。白戸カウンセラーからも同様の趣旨説明があった。

ガバナーからは、6月末の世界大会の内容、特にRI会長の3つのメッセージ説明があった。

② RC会員各人が変化の推進者になってほしい

②会員各人が地域社会で担っている役割を再確認し、地域社会のリーダーになってほしい

③例会を大切にしましょう

加えて、今後ますます全世界的に取り上げられるであろう環境問題に取り組む重要性について。ロータリーの6つの重点分野にも深く関わっているので、クラブの活動の中に環境問題を絡めて、活動推進・準備をお願いしたい。

大高公共イメージ委員長からの説明

RCは社会の2割くらいしか認知されていない。各クラブの活動をもっと社会に認知してもらい公共イメージの向上を図りたい。現在、RC情報館(茨城新聞)に掲載されているが効果は小さい。今後はSNSが重要では?閲覧してもらおうHPもいいが運営・更新も大変、SNSは運営も容易でこちらから積極的に発信が可能。SNSにはFACEBOOK・TWITTER. LINEなどが挙げられる。クラブのPRについてはR セントラルの中にあるブランドリソースセンターの利用をお奨めする。何よりも、1人でも多くのメンバーにマイロータリーへの登録をお願いしたい。

ロータリー財団委員会からの説明

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

地区補助金計9百万円は今週各クラブへの振り込み手続きが完了する。事後収支報告書 などの提出は必須。今年度は地区の申請は終了。今後は次年度に向けて計画を立ててほしい。グローバル補助金は \$ 3万を超える事業・長期的・持続可能な事業に使える。例として、下館RCによる、ネパールの病院への人工透析贈呈の例。これらもMY ROTARYに手続きの仕方や前例などが載っているので参考にされたい。

昼食後は各分科会に分かれての研修会

職業奉仕委員会

久保谷委員長から趣旨説明

分区ごとに分かれて討論会 7分区は 6クラブ中3クラブのみの参加 他の委員会も同様 ⇒ 出席3クラブは水海道・竜ヶ崎・牛久 前記の小委員会への配慮のため合同研究会とした効果が全く認められない事態

アンケートとして

クラブ事業の見直しをしたか？

各クラブほとんどされていない 当クラブとしては、戦略委員会に期待したい。

各クラブの事例紹介を参考にしたか？

事例紹介をもっと早くにもらえれば検討がしやすかったという意見。クラブとしては従前の活動を踏襲して企業訪問や例会での職業倫理の再確認・意識付けをメインにする予定

他クラブとの交流・連携は考えているか？

つくばシティマラソンで、つくば学園RC+つくばシティのコラボなどの事例が出た。

クラブ内での連携は？

出前講座: 主管が青少年奉仕+職業奉仕委員会で中2生を対象に職業体験講座

地域の教職員OBなどに紹介いただき、高校の卒業生4名ほどに各30分職業説明・就職までの経緯・体験談 を発表頂く

親睦委員会+職業奉仕委員会 で旅行をかねて大企業訪問

社会奉仕+職業奉仕委員会 で優良従業員表彰

他団体との交流・連携した活動

竜ヶ崎RC+取手RC合同で、取手JCにROTARYの説明+懇親を予定している ⇒ JCOBの勧誘が主な目的か？

その他、ローターアクトを利用した職業出前講座 なども挙げた。

水海道では、米山奨学生委員会と親睦活動委員会による、記念館訪問を兼ねた旅行あり。

今後、このような事例を参考にして他委員会・他団体とのコラボによる職業奉仕委員会活動も模索したい。

15:00ガバナー一点鐘にて閉会

国際奉仕委員会 大澤 清委員長

去る 2018 年7月28日(土)に、水戸 三の丸ホテルにて行われました奉仕プロジェクト研究会に国際奉仕委員長として参加して参りました。当日は、接近する台風が懸念されましたが、無事に生還することが出来ました。



10時半から高橋ガバナーの点鐘に始まり、プログラムが始まりました。午前中は、公共イメージ委員会の説明、ロータリー財団委員会の説明があり、地区補助金の活用について、グローバル補助金の活用、そしてグローバル補助金を活用した留学生の帰国報告がなされました。

昼食後は、職業奉仕委員会・社会奉仕委員会・国際奉仕委員会に分かれて

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

修会を行いました。国際奉仕委員会の分科会では、グローバルグラントの報告、地区国際親善奨学金の報告、国際交流の報告、そして『この指とまれ』プロジェクトの説明がありました。特に当クラブの事業目的の一つでもあります海外奉仕プロジェクトの参加・協力があります。世界社会奉仕委員の石井会員から素晴らしい資料も頂きましたので、是非皆様と共有したいと考えます。最後になりますが、この研究会に参加してみて感じたことは、殆どが継続事業の報告が主だったことを踏まえて、では水海道ロータリークラブでは何が出来るか、どの様に係わるべきかを考えさせられた一日でした。国際奉仕委員会は勿論の事、当クラブ会員の皆様にアドバイスを賜り遂行していきたいと思えます。

以上。

出席報告 雨谷道夫委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
51名	38名	13名	0名	8名	90.20%

ニコニコボックス 齋藤政博副委員長

入金額 49,000円 累計 355,000円

誕生祝御礼〈会員〉松坂・齋藤(政) 各会員

〈ご夫人〉田上・河合・前島 各会員

また暑くなりました。ご自愛下さい。 染谷(秀)会員

暑い日が続きます。ご自愛下さい。 古矢会員

記念誌完成ありがとうございます。 石塚(克)会員

8月お誕生日の方、おめでとうございます。 早退します。 瀬戸会員

55周年記念誌委員会より、記念誌が完成しました。ご協力ありがとうございました。 秋田会員

表彰受けました。マルチプル4回目です。 白井会員

本日研究会報告します。宜しくお願いします。当日は、大澤さん、運転手ありがとうございました。

北村(英)会員

私事ですが、8月より事務所を宝町の釜初ビル 2F に移転しました。宜しくお願い致します。 前島会員

その他 石井会員

例会欠席しました。 齋藤(広)会員

会報委員会 石塚利明委員長 内村尚史副委員長 軽部良一委員

